



20年分の「ありがとう。」

家族成人式®

Coming of age ceremony for families

読売テレビ様に「家族成人式®」をご紹介していただきました！

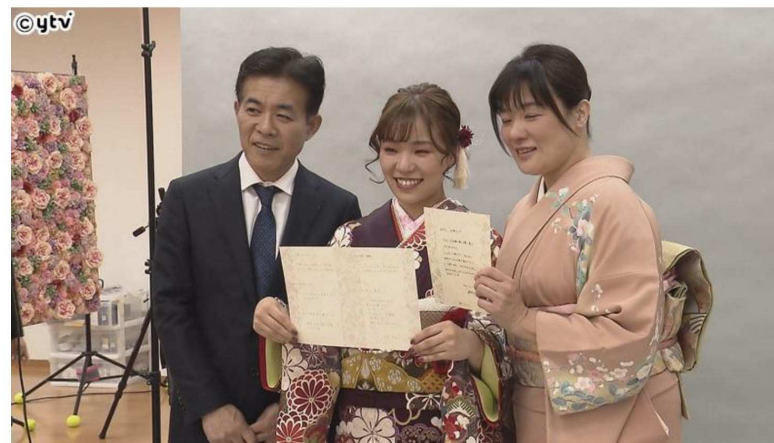


新しい疫病の流行により、成人式の中止や延期を決める自治体が多数ありました。

そんななか、家族単位で行う成人式が注目を集めています。

当社でも、昨年より多数のメディアから、上記の観点につきまして取材を受けております。

今年以降も、「家族成人式®」フランチャイザーとして、情報発信につとめてまいります。



新型コロナウイルスの感染拡大によって、成人式を中止とする自治体も多かった。式の中止や延期に悲鳴を上げる業界もある。こうした中で、新しい形で門出を祝う動きも出てきた。

大阪府富田林市の呉服店「本きもの松葉」には、記念写真を撮っている新成人と両親がいた。目的は写真撮影だけではない。

それぞれが、今の思いを込めた手紙をしたためる。

両親のメッセージは「（娘へ）20年分のありがとう。いつも相手の気持ちになって考えられる優しい女性になってほしいです。父さんも母さんも、いつもあなたの一番の味方です。笑顔であふれる人生を歩んで下さい。父さん母さんより」と記した。

新成人の女性は「お父さんお母さんへ。今まで20年間大事に大事に育ててくれてありがとう。いっぱい心配かけるし、迷惑ばかりかけるけど、お二人の子供で幸せだな、いつも思っています。これからいっぱい、怒られることをすると思うし、迷惑をかけると思うけれど、宜しくお願いします。これからも元気いっばいの二人でいてください」と返した。

これは、記念撮影に加えて、新成人と両親が互いに感謝の気持ちを伝え合うセレモニーで、近年、徐々に広がりを見せているという。

新成人の女性は「コロナで（成人式が）できなくても、こんな形で感動できるし、すごく良い雰囲気やっていたので、すごく良いなと思った」と感想を述べ、母親は「なかなか面と向かって（思いを）言葉にしたり、文章にしたりする機会はないので、家族だけで過ごせる成人式の記念の場があるのは、有難いことだなと思った」と話した。

コロナで様変わりした今年の成人式だが、例年と同じ式典がなくても、新成人たちは、それぞれの決意を胸に大人への一歩を踏み出していた。

《読売テレビ かんさい情報ネットten. 2021年1月11日放送》